



# まちの話題



表彰状と盾を手に、笑顔を見せる及川会長（右2）と及川由美子事務局（左2）



## 保 岩手県民俗芸能団体協議会表彰 保存・継承活動に尽力

町郷土芸能保存会（及川昭則会長）は、長年にわたり郷土芸能の保存・継承活動に尽力したとして、岩手県民俗芸能団体協議会表彰を受賞しました。同会は昭和42年に結成され、55年にわたり「地域の宝」である町内の郷土芸能の保存や継承活動に貢献してきました。8月4日、高橋寛寿町長に受賞を報告した及川会長は「後継者育成に苦労している。受賞を機に、関係団体の協力を仰ぎながら後継者育成に尽力したい」とさらなる活動を誓いました。

賞賛状を手に取る高橋町長（前列中央）と奥州警察署・町の交通安全関係者



## 事 交通死亡事故ゼロ4カ年達成 故防止の取り組み称える

町は7月29日、町内での交通死亡事故ゼロ4カ年を達成しました。8月2日には奥州警察署で賞賛状伝達式が開かれ、高橋寛寿町長が板垣則彦奥州警察署長から賞賛状の伝達を受けました。高橋町長は「4カ年達成は本町では初めて。関係機関、町民一人ひとりの協力に感謝したい。これからも関係機関・団体と力を合わせていきたい」と力強く話しました。同日、町と町交通安全対策協議会は12,675人分の交通安全誓約書を奥州警察署に提出しました。

## 感 キッズくらぶ「読書感想文の書き方教室」 感想文の書き方とポイント学ぶ

キッズくらぶの「読書感想文の書き方教室」が8月2日、中央センターで開かれました。宮古市立田老第一小学校の箱石淑子教諭が講師となり、感想文の構成や本を読むポイントなどを教えました。菊池彩心さん（金小5年）は「自分らしい読書感想文を作っていきたい」と充実した表情を見せました。



講師の説明を聞き、読書感想文を書き始める参加者たち

射的やヨーヨーすくい、テイクアウトなどでにぎわった二日町



## 夏 二日町夏まつり開催 を感じるイベントにぎわう

二日町にぎやか衆（村井幹啓代表）と二日町子供会は7月30日、二日町公民館と六原公園で「二日町夏まつり」を開きました。会場では子供屋台やビアガーデン、キャンプなどが行われ、参加者を楽しませました。高村将希くん（第一小1年）は「射的が楽しかった」と笑顔で話していました。

## 英 3年ぶり GLOBAL キャラバン開催 英語を使って楽しく学習

グローバル GLOBAL キャラバン（町教育委員会主催）が7月26日、27日に中央センターで開かれました。町内の小学生が参加し、英語を使って店員や買い物体験などを楽しみました。藤澤岬也くん（金小6年）は「お店の店員と客側で使う英語がそれぞれ分かった。新しい友達もできた」と目を輝かせました。



おもちゃのドル札を使いながら英語で買い物体験する参加者

真剣に話を聞く小学生（右）と教える高校生（左）



## 学 キッズくらぶ「夏休み勉強会」 が楽しさ・教える楽しさ知る

キッズくらぶの「夏休み勉強会」が7月27日、29日に中央センターで開かれました。町内の小学生が参加し、高校生から宿題の解き方などを教わりました。勉強を教えた高橋真奈さん（金高2年）は、「小学生の時に勉強を教えてくれた親の気持ちが分かった」と教えるなかで新たな気づきがあったようでした。